

## COLLECTION GALLERY

# これくしょん・ぎやらりに

## エコール・ド・パリ —異邦人の夢—

École de Paris : Dreams of Foreign Artists

2008年12月9日(火) ▶ 2009年1月25日(日)

二度の世界大戦にはさまれた東の間の平和な時代、芸術の都パリは繁栄をきわめ、その名声は世界に響き渡ります。パリに憧れ、成功を夢見た多くの芸術家が、ヨーロッパ各地はもとより、ロシアやアメリカ、さらにはるばる日本からも集まってきました。彼らの多くはフォーヴィスムやキュビズムなど20世紀初頭の前衛運動に加わったり、また影響を受けたりしていますが、この時期にはそれぞれの資質や民族的背景

を拠りどころに個性的な作風を展開するようになっていきます。パリを舞台とした彼らの活躍はめざましく、当時の批評家によって「エコール・ド・パリ(パリ派)」と呼ばれるようになりました。この展覧会では、そんなエコール・ド・パリの芸術家たちの作品をⅠ[世界中からパリへ]、Ⅱ[エコール・ド・パリの光と影]、Ⅲ[イズムの休戦時代]、Ⅳ[エコール・ド・パリの体現者—パスキン]の4章に分けてご紹介します。

### Ⅰ 世界中からパリへ

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	マリー・ローランサン	三人の娘	1943年	油彩・キャンバス
2	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 泉のほとりのダフニスとクロエ	1957~60年 刊行1961年	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
3	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 扉絵	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
4	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 デイオニューソファネースの到着	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
5	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ラモン、ダフニスを見つける	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
6	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 牧場の春	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
7	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 狼の落とし穴	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
8	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 荒らされた花々	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
9	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 真昼、夏	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
10	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 クロエ	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
11	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 小鳥狩り	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
12	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 バックス神の柱とそこに描かれているできごと	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
13	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 結婚	〃	リトグラフ・紙(アルシュ紙)
14	マルク・シャガール	パリの空に花	1967年	油彩・キャンバス
15	ポール・エリ・ジェルネ	『パリ1937』 レイモン・エシヨリエ「セヌ川」挿画	1937年	エッチング・紙
16	アンリ・マティス	『パリ1937』 アンドレ・シュアレス「シテ島から見たパリ」挿画	〃	エッチング・紙
17	アルベール・マルケ	『パリ1937』 レイ・オートクール「ルーヴルからチュイルリーへ」挿画	〃	エッチング、ドライポイント・紙
18	ロベール・ロティロン	『パリ1937』 ジャン＝ジャック・ブルソン「サン・ルイ島」挿画	〃	エッチング・紙
19	アンリ・アシル・エミール・ オットン・フリエス	『パリ1937』 ジェローム・タローとジャン・タロー「カルチュラタン」挿画	〃	エッチング、ドライポイント・紙
20	ルネ・デュレイ	『パリ1937』 ポール・モラン「シャン・ド・マルス公園」挿画	〃	エッチング・紙
21	ラウル・デュフィ	『パリ1937』 ジュラル・ドゥーヴィル「私のシャンゼリゼ」挿画	〃	エッチング、ドライポイント・紙
22	エドゥワール・ヴェイヤール	『パリ1937』 フランシス・カルコ「モンマルトル街」挿画	〃	エッチング、ドライポイント・紙
23	マルセル・グロメール	『パリ1937』 アンドレ・テリーヴ「プチ・モンルージュ」挿画	〃	エッチング・紙
24	マルク・シャガール	『死せる魂』(96点組のうち5点)	1925年	エッチング、ドライポイント、 アクアチント・紙
25	国吉 康雄	横たわる裸婦	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス

## II エコール・ド・パリの光と影

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
26	マリー・ローランサン	婦人像	1920年	油彩・キャンバス
27	マリー・ローランサン	犬と三人の乙女	1930~40年	水彩・紙
28	ハイム・スーチン	祈る男	1921年頃	油彩・キャンバス
29	モーリス・ユトリロ	シセイ・アン・モルヴァン	1914年頃	油彩・ボード
30	モーリス・ユトリロ	モンルーージュの通り（セーヌ）	1910年頃	油彩・キャンバス
31	モイズ・キスリング	半裸婦	1926年	油彩・キャンバス
32	モイズ・キスリング	オランダの娘	1928年	油彩・キャンバス
33	モイズ・キスリング	籠、パイナップル、リンゴ、メロン	1922年	油彩・キャンバス
34	モイズ・キスリング	魚の静物	1924年	油彩・キャンバス

## III イズムの休戦時代

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
35	ペール・クローグ	肘掛け椅子の女	1925年	油彩・キャンバス
36	ペール・クローグ	ローブをまとったテレーズ	1925年	油彩・キャンバス
37	ジョルジュ・ルオー	聖なる顔	1939年	油彩・板に貼った紙
38	モーリス・ド・ヴラマンク	村	1950年代	油彩・キャンバス
39	モーリス・ド・ヴラマンク	風景	1920年頃	油彩・キャンバス
40	キース・ヴァン・ドンゲン	ボドリ・ダッソン侯爵夫人	1919年	油彩・キャンバス
41	アンドレ・ドラン	裸婦	1928~29年頃	油彩・キャンバス
42	アンドレ・ドラン	猫と裸婦	1936~38年頃	油彩・キャンバス

## IV エコール・ド・パリの体現者 — パスキンの

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
43	ジュル・パスキンの	女学生	1908年	油彩・キャンバス
44	ジュル・パスキンの	ソファに腰かけるシュザンヌ	1911年	油彩・キャンバス
45	ジュル・パスキンの	裸婦の構図	1915年	油彩・キャンバス
46	ジュル・パスキンの	キューバの人達	1917年	油彩・キャンバス
47	ジュル・パスキンの	アンドレ・サルモンとモンマルトル	1921年	油彩・紙
48	ジュル・パスキンの	良きサマリア人	1917年	油彩・キャンバス
49	ジュル・パスキンの	みづくろいする女	1917年	油彩・キャンバス
50	ジュル・パスキンの	カフェの庭で	1917年	油彩・キャンバス
51	ジュル・パスキンの	二人のモデル	1924年	油彩・キャンバス
52	ジュル・パスキンの	花束をもつ少女	1925~26年	油彩・キャンバス
53	ジュル・パスキンの	白いリボンの少女	1928年	油彩・キャンバス
54	ジュル・パスキンの	腰かける女	1928年	油彩・キャンバス
55	ジュル・パスキンの	三人の裸婦	1930年	油彩・キャンバス
56	ジュル・パスキンの	ジナとルネ	1928年	油彩・キャンバス
57	ジュル・パスキンの	放蕩息子	1922年	油彩・キャンバス
58	エルミーヌ・ダヴィッド	パリ郊外 — 二匹の白い犬	1921年	油彩・紙・ボード
59	エルミーヌ・ダヴィッド	寝具店	1922年	油彩・紙・キャンバス
60	エルミーヌ・ダヴィッド	マルヌ河岸	1922年	油彩・キャンバス
61	エルミーヌ・ダヴィッド	パリ郊外の干し草積み	1922年	油彩・紙
62	エルミーヌ・ダヴィッド	森の散歩道	1922年頃	油彩・キャンバス
63	エルミーヌ・ダヴィッド	ロンシャン競馬場でのゴールイン	1932年	油彩・キャンバス